

平常時に考えておく時期

平常時の確認事項

●自宅の状況を確認

自宅の危険性についてハザードマップから確認しましょう。

浸水深：浸水継続時間：自宅が河岸浸食のおそれがある区域にある☐はい☐いいえ

●避難する場所

実際に避難した場合、どのような場所なら避難生活ができるかを考えましょう。

☐浸水域外の避難所☐浸水域外にある親戚・知人の自宅☐近くの頑丈な建物☐自宅の浸水しない場所（2階など）☐その他

避難する場所：避難する場所までの移動時間：分

●避難する場所までの交通手段

交通手段：

●避難する際に 支援してくれる人

名 前：電 話：

気に掛ける人

名 前：電 話：

●避難を開始するタイミング

タイミング：

●必要な物を準備

ポイント

「どのような施設への避難が自分にとって必要か」ということを考え、実際に避難するために「どこへ」、「誰と一緒に」、「どれぐらいの時間で」、「どのような手段で」、「何を持って」避難するかを考えましょう。

3日前

気象・行政の情報

☐台風予報

・相模川の氾濫が想定されうる大規模な台風の予報

☐台風に関する気象情報

24時間前

★豪雨災害のおそれに関する緊急会見（気象庁および国土交通省）

☐大雨・洪水注意報

警戒レベル3

高齢者等避難を発令（緊急速報メール）

18時間前

☐大雨・洪水警報

警戒レベル4

・避難指示を発令（緊急速報メール）

12時間前

☐大雨特別警報（緊急速報メール）

6時間前

☐台風上陸

1時間前

☐相模川が氾濫危険水位に到達（緊急速報メール）

警戒レベル5

緊急安全確保（緊急速報メール）※既に相模川が氾濫している可能性あり

0時間

避難のポイント

●実際に避難するために必要なことを考えましょう。

ポイント

「1階が浸水する場合は物を2階に上げる。」、「薬などの必要なものを準備する」、「ペットを親戚に預ける」など、必要な行動をまとめましょう。

●避難する際の注意点を考えましょう。

ポイント

避難する場所・距離などにより避難するタイミングは異なります。自宅の外に避難する場合は雨が強く降る前には、避難を開始しましょう。

ここまでに避難を完了

●避難が完了していない場合は、直ちに避難を開始してください。外に避難することでかえって命の危険がある場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で、安全を確保してください。

●自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

■家族や親戚の情報

名前	電話番号	必需品	屋の居場所	備考
例) 防災 太郎	090-****-****	血圧を下げる薬	デイサービス	足をけがしている

雨風が強くなる前に行う時期

避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期